

一条通病院	旭川市東光1条1丁目	34 2111
旭川医院	旭川市神楽3条4丁目	61 1117
宗谷医院	稚内市末広3丁目(稚)24	1117
ながやま医院	旭川市永山5条11丁目	46 2211
一条クリニック	旭川市東光1条1丁目	34 1136
かたくりの郷(老健)	旭川市神楽3条4丁目	63 1165
東光ぬくもりポート	旭川市東光1条1丁目	34 2917
宗谷さわやかポート	稚内市末広3丁目(稚)24	2223
旭川きた介護センター	旭川市大町2条14丁目	53 2111



発行所
社会医療法人
道北勤労者医療協会
〒078-8341 旭川市東光1条1丁目
TEL 0166-33-1117
FAX 0166-32-6925
発行者 橋本浩徳

困ったとき、まずはご相談ください

☆就学援助を受けているご家庭も対象になります

無料・低額診療で命と健康を守ってください!

無料・低額診療制度の利用方法

経済的な理由で医療機関にかかれない方が対象です。(例)失業中、ホームレス、ネットカフェ難民、低所得、DV被害者、外国人、現在の収入状況によって、どちらかが適用されます。医療費の窓口負担金を全額免除(無料)・医療費の窓口負担金の一部免除(低額)

1 申請 実施している病院や診療所にお申し出ください。制度の活用の有無にかかわらず、まず必要な治療を始めます。少しでも早く治療を始めることが大切です。安心して受診してください。



2 面談 制度の活用については担当者が事情をお聞きします。お話しの内容により、制度の利用が必要とされた場合には適用となりますが、ならない場合でも治療費の支払いのほか、当面の生活などについて、一緒に打開の道をさがすように相談に応じています。他の公的な制度の利用が可能な場合は、その手続きをおすすめることもあります。



3 決定 適用かどうか会議で検討したあと、結果をお知らせします。無料・低額診療制度は、生活が改善するまでの一定期間の措置です。公的な制度や社会資源の活用、生活改善の方向性を見つけて、一緒に生活を立て直していきましょう。

新型コロナウイルス感染症の後遺症に苦しむ人たちが職を失ったり、これまでの生活ができなくなる人たちが後をたちません。仕事を失い経済的困窮に追い込まれ、無保険から受診控えとなり治療が遅れる事例が多発しています。3月号では全日本民医連で実施した「手遅れ死亡事例報告」の一部もご紹介しながら、「無料・低額診療制度」をご案内します。

《無料・低額診療制度と薬代の公的助成》
お金の心配はいりません。まずはご相談ください。

《無料・低額診療制度と薬代の公的助成》
体調不良等で仕事に行けなくなり、収入が減少し、生活保護ギリギリの収入で保護を受ける事が出来ない方などを対象に医療費の窓口負担が半額または全額免除される制度です。

《薬代の公的助成》
無料・低額診療を利用されている方が薬局で調

剤処方された場合に費用の全額又は一部を助成する制度があります。支払い方法は、償還払いと委任払い方法の2通りあります。

多発性筋炎・間質性肺炎で通院中。途中で通院が途絶え、連絡がとれない状態に。後に呼吸困難で救急搬送。2〜3週間前から呼吸困難感があったが我慢していた。仕事も休職。そのまま解雇され、無保険、預貯金も少なくなりました。入院して10日後、状態悪化、人口呼吸器管理となるが、入院12日目に永眠される。

全日本民医連「手遅れ死亡事例報告」から...

《無保険は医療をあきらめさせた事例》
○失業し保険証切り替え

☆ためらわず大切な命を守ってください
毎年、全日本民医連で実施する「手遅れ死亡事例調査報告」に触れるたび悔しさが込み上げてきます。事例中にある

「もつと早く無料・低額診療を知っておけばよかった」という患者さんの無念の声にこの制度の周知の難しさを痛感しています。

《窓口負担が受診をためらわせた事例》
○経済的理由から、抗がん剤治療を拒否した60代男性「無料・低額診療制度をもつと早く知っていたら...」
60歳で退職し、少額の年金で生活。数年前から扁桃腺大の自覚症状あり。悪性リンパ腫の診断。自宅できつくなりたいたいの思いと経済面を理由に積極的治療を希望せず。抗がん剤治療も経済的理由で拒否。全身浮腫、倦怠感増強、歩行困難が進行。本人からは「無料・低額診療制度をもつと早く知っていたら」と今自分では自覚「後悔」が悔やまれ、1カ月後に永眠される。

「もつと早く無料・低額診療を知っておけばよかった」という患者さんの無念の声にこの制度の周知の難しさを痛感しています。この事例も保険証が無くなると、受診が遅れ、重症化や手遅れの事態を招いてしまいます。ためらわず大切な命を守ってください。一人でも多くの人に無料・低額診療を利用し、いのちを守っていただくために周知の取り組みをさらに積極的に行っていきたくと考えています。

無料または低額で行われている診療をご存知ですか?

経済的な事情を抱える命が差別されてはいけません



《相談先》

無料・低額診療についての詳しいお問い合わせは
一条通病院 (0166-34-2111)
一条クリニック (0166-34-1136)
までお問い合わせください。

最近、旭川市の新型コロナウイルス対策の一端を垣間見る機会があった。保健所にはコロナ対策専門チームが設置され日夜、医療機関からの情報収集、疫学調査、入院調整、搬送、療養相談、検体検査、感染者情報管理等を担う。時に安否確認も行うなど業務が続いている。国は新型コロナウイルスの類型見直しを5月8日実施と表明した。心配なのはこれまで保健所が担ってきた感染情報把握や入院調整機能が後退しないのか、公費医療が減り、受診控えが進み診断の遅れにより死亡者の増加や感染拡大が起きないか、不安が募る。ある管理官の話が印象に残る。コロナ感染者の急激な増加で保健所機能が限界を超える。連日、過酷な命のトリアージが続く。医療提供体制を崩壊させてはならない。保健所の役割はそこにある。奈良医大の調査で人口10万人当たりの保健師数が多い自治体ほど感染割合が低いとの研究結果が発表された。理由は新規感染者への迅速な対応が結果として感染の伝播を防ぐと分析国はこの研究結果を重く受け止めてほしい。再び感染拡大が起きた時、保健師の果たす役割は極めて重要となる。(廣)

